



少しずつ春の気配が・・・！

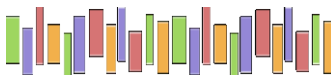


暦の上では“春”を迎えたものの、まだまだ寒さ厳しい日が続いています。日本列島には先週、この冬一番の強い寒気が来襲し、東・北日本の日本海側では大雪に見舞われる地域が多々ありました。例年の5倍以上の積雪となったところもあったようです。寒波のピークは越えたようですが、そういった地方にはまだまだ降雪の予報が出されています。被害が無い（少ない）ように願うばかりです。

そのような中、太平洋側の地域では梅が開花した便りが届いています。熱海の梅園では既に五分咲きだとか。寒さ厳しい中、少しずつ春を迎える準備が進んでいることを嬉しく思います。

子どもたちも、ある意味同様かと思えます。4月の進学・進級（春）に向けて、少しずつ、ですが着々とその準備を進めています。その姿に、心からエールをおくります！保護者の皆様におかれましては、変わらぬご理解・ご協力の程を、どうぞよろしくお願いいたします。

“あいさつの通う町 酒井根” への第一歩



前号の校長室だよりでお知らせしました通り、今週 10 日（月）の朝に「サカスクあいさつ運動」を実施しました。いつもの正門付近に加えて、**おの歯科医院向かい（光ヶ丘団地側）の歩道**で行いました。

本校児童6名、サカスク委員を含めた地域の方々4名、本校職員4名で、その前を通る方々に「おはようございます！」のあいさつをしました。お天気に恵まれ、気持ちも明るくなりました。この運動に参加してくれた高学年児童の感想です。

- 「東小ではない人にもあいさつするので、とてもドキドキした。きちんとあいさつできて良かった。」
- 「あいさつ運動をする前は、あいさつを返してくれるか心配だった。でも、あいさつを返してくれて嬉しかった。」
- 「緊張したけれど、大きな声であいさつできて良かった。」



こちらの“春”も待ち遠しい！



先週の4日（火）、1年生がみどりこども園の年長さんと交流しました。“先輩”らしく、小学校生活のことをいろいろと教えていました。入学からおよそ1年、体だけではなく様々な成長がありました。「子どもってすごい！」と改めて感じました。

